

記入要領

平成 28 年度「元気シニア応援団体に対する助成活動」助成申請書

- ★ 枠の大きさは変更せず、全てこの用紙の枠内にご記入ください。「別紙参照」との記入は不可です。
- ★ 黒インクか黒ボールペンによる楷書、あるいはワープロ黒字印字でご記入ください。
- ★ ご記入いただいた個人情報、当会の「元気シニア応援団体に対する助成活動」及び社会貢献活動に関するご連絡以外の目的には利用いたしません。

1. 申込者		申請月日	平成 28 年 月 日		
(フリガナ) 団体・グループ名	「法人格のないボランティア団体・グループの場合」は 1 に○を、「町内会、老人会等の住民組織の場合」は、4 に○をつけて、() 内に団体種類をご記入ください。			URL	貴団体のホームページやブログがあればアドレスをご記入ください。
団体分類	1. 任意団体 2. 特定非営利活動法人 3. 一般社団・財団法人 4. その他 ()				
所在地	団体の事務所または、活動の拠点となっている場所の住所をご記入ください。ご住所は、都道府県からビル名や団体事務所名等まで正確にご記入ください。				
(フリガナ) 代表者氏名	☎	年齢	歳	職業	
電話	E-mail				
(フリガナ) 連絡責任者氏名	ご記入内容に関して、当会からの照会にご回答いただける方のお名前の連絡先をご記入ください。極力代表者の方と別の方のお名前の連絡先をご記入ください。				
連絡先	(〒)				
① 事務所	住所 …助成決定通知書等の郵便物の送付先となります。確実に届くよう、都道府県からビル名や団体事務所名等まで正確にご記入ください。				
② 自宅	電話番号…昼間連絡が取れやすい番号をご記入ください(複数記入可)。				
③ 勤務先	①～④のうち、いずれかに○をつけてください。				
④ 携帯電話					

2. 団体・グループの概要

設立経緯	活動開始 ((西暦) 年 月 日) 助成申請時点で 1 年以上の活動実績がない団体は助成対象外です。 法人格の取得時期等に関係なく団体・グループを立ち上げ、実際に地域で活動を始めた年月と団体を設立された当時の背景・経緯等につき簡潔にご記入ください。なお、団体名が途中で変更されていても、主な活動内容を変更していなければ、名称変更前の活動期間も含めて構いません。			
日常の主な活動内容	○箇条書きで簡潔にご記入ください。		参加者数	支援者数
	活動名・活動内容・活動頻度などを箇条書きでご記入ください。 「参加者数」 …高齢者の参加者数をご記入ください。 「支援者数」 …活動の企画・運営者など、支援する役割を果たした自団体内の人員数をご記入ください。			
主な活動場所	名称(固有名詞)と大まかな所在地をご記入ください。【記入例:○○公民館<△△市××町>】			
平成 28 年度 の予算状況 (概要)	収入(項目)	金額	支出(項目)	金額
	年会費 円× 名	円		円
	助成金・補助金		団体全体の収入・支出の概要をご記入ください。 ※「収入」は当会助成金を受けていないものとして、ご記入ください。	円
	寄付金			円
	行政等からの業務委託による収入	円		円
その他 ()	円		円	
	合計	円	合計	円
直近に受けた 助成金	助成元団体名	助成年月	助成対象内容	助成金額
	他財団や行政等から助成金を受けた事があれば、直近のものから順に最大 2 件までご記入ください。			

※ 生命保険協会 使用欄	受付番号	受付日	管理番号
		月 日	

3. 助成を申請する活動内容（助成申請は「1 団体につき 1 活動」に限らせていただきます）

活動名称	助成申請する活動の名称をご記入ください。単に「高齢者支援」等ではなく、具体的な内容が分かるようにご記入ください。助成対象決定後、各団体の活動名称を公表する場合、活動名称を一部編集することがございます。
活動区分 ※いずれかに○	1. 新規取組み 2. 従来活動の発展 3. 従来活動の継続 該当するいずれかの番号に○印をつけてください。 1. 新規取組み：団体として新たに始める活動 2. 従来活動の発展：従来から継続している活動に何らかの要素を加えて発展させて行う活動 ※「活動内容」の発展要素部分には、 <u>下線</u> を引いてください。 3. 従来活動の継続：従来から継続している活動をそのまま実施する場合
助成を必要とする財政的な理由	助成申請する活動の財源確保に向けた努力状況等を踏まえ、当会の助成金を必要とする財政的な理由をご記入ください。
活動の目的・必要性	活動を計画（実施）するに至った背景、高齢者を支える地域社会などにとっての具体的なニーズや悩み（問題・課題）、またそれらをどう改善したうえでどんな高齢者支援環境を作っていきたいのか、等についてご記入ください。
活動の対象者	助成申請する活動の対象者（健康体操や交流サロンの参加者、情報提供活動の発信先等）を具体的にご記入ください。また、対象者が団体の会員か会員外かについても明記してください。
活動内容	○本助成活動に応募する活動についてのみご記入ください。 ○スケジュール・実施方法・内容・回数・想定参加者数・開催場所等を箇条書きで簡潔にご記入ください。 助成申請する活動の内容が具体的にわかるように、スケジュール・実施方法・内容・実施回数・場所等について明確かつ簡潔にご記入ください。 「活動区分」で「2. 従来活動の発展」に○印をつけている場合、発展要素部分には <u>下線</u> を引いてください。 助成申請できる活動は「1 活動」のみです。（「1 活動」の考え方は募集要項の3.（2）をご確認ください。また、助成申請書3ページの「4.助成申請活動に直接必要な経費」記入の経費内容と整合性のある内容としてください。 助成申請する活動に関して、当会助成金を活用する期間をご記入ください。 なお、助成対象期間は、 <u>平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月まで</u> となりますので、予めご了承ください。
助成金活用期間	開始：平成 年 月 日 ～ 終了：平成 年 月 日
活動により期待される効果	助成申請する活動を実施することにより、（高齢者を支える地域社会などにとって）どのような効果が期待できるのか、具体的にご記入ください。
財政的な今後の展望	助成申請する活動について、将来的に助成金等に頼ることなく活動を実施するための財政的な展望を具体的にご記入ください。 例：必要物品等を購入し活動内容を充実させ、参加者を募集することで、会費収入の増加に繋げる。

4. 助成申請活動に直接必要な経費（助成対象となる経費）

項目	助成申請活動経費（品目・単価・数量・回数など） ※助成対象期間（平成29年4月～平成30年3月）の活動に必要な金額を記入	活動に必要な金額(円)	
謝礼費	<p>「助成申請活動経費」 …助成対象期間中の活動に直接必要な金額の品目（物品名）、単価、数量、回数など、内訳を正確にご記入ください。助成対象となる経費につきましては、「募集要項 6.」をご確認ください。</p> <p>「活動に必要な金額」 …左記「助成申請活動経費」の積算金額をご記入ください。</p> <p>※「費用の合理性」が選考基準の一つになっております。また、助成額についても、本欄記入の内容に基づき選考審査会で審査しますので、助成申請書2ページの「活動内容」に対応した経費内容とし、正確かつ明確にご記入ください。 高額になる経費は、支出目的が分かるよう特に詳細にご説明ください。</p> <p>※助成の可否および減額も含めた取扱いについては選考審査会にて審査するものとします（一部助成対象とならない場合もありますので、あらかじめご了承ください）。</p>		
会場費			
旅費交通費			
印刷製本費			
通信費			
保険料			
物品購入費			
その他			
合計(円)			A: 例 300,000 円
うち自己資金		参加者自己負担 その他 (<input type="text"/>) 自己資金: 円	「B:助成申請総額」は上限 15万円です。
助成希望金額		A-B: 例 150,000 円	

5. 日常の活動状況を知る方（行政や社会福祉協議会、NPO支援センター等に所属する方に限る）のコメント

活動状況のコメント	<p>必ず行政（高齢者・健康・地域福祉支援部署、教育委員会、公民館、図書館、公立学校など）、社会福祉協議会、ボランティアセンター、NPO支援センター等の公的機関に所属し、貴団体の日頃の活動状況をよく知る方（ただし、自団体構成員は除く）から、コメントをいただください（自筆の必要なし）。公的機関所属の方以外（NPO法人・社団法人・一般企業等）のコメントの場合、選考の対象外となる場合があります。なお、審査期間中、当会から活動状況についてご照会する場合があります。お電話番号は昼間連絡が取りやすい番号をご記入ください。</p>
ご所属／お名前／ご連絡先	

6. その他

当会助成金活動を知ったきっかけを○で囲んでください。その他の場合は、()にご記入ください。

今回の申請に係る情報の入手先	1. 社協（ボランティアセンター）のホームページ	2. 社協（ボランティアセンター）の情報誌等	
	3. NPO支援センターのホームページ	4. NPO支援センターの情報誌等	
	5. 行政（情報誌・ホームページ等）	⑥ 新聞（新聞名 <input type="text"/> 記入例：○○新聞）	
	7. 当会ホームページ	8. その他（ <input type="text"/> ）	
平成29年度の他団体への助成応募（結果待ちを含む）	応募先団体名	自団体の応募内容（活動名）	決定(応募)金額
			円
			円

7. 必須添付書類（イ）～（ニ）の書類と本申請書の副本（コピー）1部を必ず添付）

- 本申請書の正本1部・副本（コピー）1部 イ）会則または規約 ロ）平成27年度の事業報告書及び決算報告書
- ハ）平成28年度の事業計画書及び収支予算書 ニ）団体等の日頃の活動状況が分かる資料（添付資料名を下欄に記載）